

会 議 録

1 会議名

令和2年度 第3回和田区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 「公の施設の再配置計画」の策定について（公開）

(2) 令和2年度地域活動支援事業について（報告）（公開）

(3) 第3期和田区地域協議会の活動状況について（公開）

3 開催日時

令和2年7月16日（木） 午後6時30分から午後7時15分まで

4 開催場所

ラーバンセンター 第4研修室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：有坂正一（会長）、金子良一、草間雄一、佐藤勝雄、佐藤 力、篠原精子、
清水雅浩、高橋武弘、平原留美、宮崎雅彦（副会長）、山岸優子、
横田英昭

・行政改革推進課：星野参事、島田副課長

・事務局：南部まちづくりセンター 堀川センター長、小池係長、田中主任

8 発言の内容

【小池係長】

・植木委員、片田委員を除く12人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることを報告。

【有坂会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・会議録の確認：金子委員に依頼

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【堀川センター長】

- ・配布資料の確認
- ・次第に基づき、審議事項の確認

【有坂会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

一次第3報告（1）「公の施設の再配置計画」の策定について―

【有坂会長】

次第3報告（1）「公の施設の再配置計画」の策定についてに入る。

行政改革推進課に説明を求める。

【星野参事】

- ・資料No.1により説明

【有坂会長】

行政改革推進課の説明について、質問のある委員の発言を求める。

【金子委員】

和田区の公の施設は、現状のまま維持する予定との説明がなされたが、和田区内で市が所管している公の施設にはどのようなものがあるのか。

【星野参事】

小学校、保育園、今泉スポーツ広場、ラーバンセンター、上越妙高駅駐車場などが、和田地区における公の施設として位置付けられている。

【草間委員】

例えば、現在、大和保育園を新築してほしいといった要望が出ており、今後も継続的に要望があると思っている。それは、今年度策定する計画の中で決定されるのか。

【島田副課長】

今回の「公の施設の再配置計画」とは別に、保育園については整備計画等を策定している。そちらで、個々の施設の状況等を勘案し検討されることになっている。

【草間委員】

今後も継続的に要望が出されると思うので、対応等願う。

【有坂会長】

他に質問のある委員の発言を求めるが、なし。

以上で次第3報告(1)「公の施設の再配置計画」の策定についてを終了する。

— 一次第3報告(2) 令和2年度地域活動支援事業について(報告) —

【有坂会長】

次に次第3報告(2) 令和2年度地域活動支援事業について(報告) 事務局に説明を求める。

【堀川センター長】

・資料No.2により説明

【有坂会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

以上で次第3報告(2) 令和2年度地域活動支援事業について(報告)を終了する。

— 一次第3報告(3) 第3期和田区地域協議会の活動状況について —

【有坂会長】

次に次第3報告(3) 第3期和田区地域協議会の活動状況について、事務局より説明を求める。

【堀川センター長】

・資料No.3により説明

【有坂会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求める。

参考までに補足する。私は前期の地域協議会に参加していた。最終的に自主的審議事項とした項目は2つであった。委員を4つに班分けし、それぞれの班の中で「どういったことを自主的審議事項として審議するのか」を検討した結果、4つの項目が出てきたと記憶している。出された4つの項目の中には、内容が近い項目もあったため、最終的に資料記載の2項目となったと記憶している。

【佐藤勝雄委員】

自主的審議事項「雪を生かした地域づくりの推進について」、公益財団法人ゆきだるま財団に視察したとあるが、どのような研修をしたのか。

【有坂会長】

「雪を生かした地域づくり」として、ゆきだるま財団が雪を利用して夏場の冷風や貯蔵に使用しているとの事例があった。和田区として、どのようなことができるのかを探るために、先進施設を視察した。

【佐藤勝雄委員】

貯蔵してある雪室を見学したのか。

【有坂会長】

私はその視察に参加できなかったため、実際にどのような視察研修を行ったのかは把握していない。しかし、先ほど説明した目的で視察を行ったはずである。

【佐藤勝雄委員】

ゆきだるま財団では、雪を利用して夏場の冷房や、野菜、果物、そばを貯蔵していると聞いている。そういったものを見学したのか。

【有坂会長】

確か見ているはずである。最終的に「みんなの冬のカーニバル」という雪上イベントを行ったが、前段階の協議の中では、雪を貯蔵して何かを保存するために使用してはどうか等、様々な意見が出た。

【佐藤勝雄委員】

視察に出向いた地域では「灯籠祭り」などのイベントを行っているが、そういったイベントの進行の仕方等の話はなかったのか。

【有坂会長】

牧区等では「灯の回廊」との広域のイベントを開催している。そういったイベントに和田区も参加するとの意見も出た。そのイベントへの視察は行っていないが、毎年冬になるとこのイベントが開催されているため、個人的に見に行った委員もいた。それらを参考に「何か行いたい」との話になり、最終的に「みんなの冬のカーニバル」を実施した。

【佐藤力委員】

「第1回みんなの冬のカーニバル」としているが、今後も継続していくのか。

【有坂会長】

今期の地域協議会としては、これに拘る必要はないと思っている。できることであれば、継続性を持たせたいとの気持ちから「第1回」と銘打ったと思う。

【佐藤力委員】

開催した際に、確か各企業より協賛金を募っていたと思う。その収支等はどうなっているのか。

【有坂会長】

当然、実行委員会の収支報告も行わなければならないため、まとまっていると思う。しかし、新型コロナウイルスの影響で今年の3月以降は地域協議会を開催できなかったため、地域協議会で確認はしていない。収支についてはまとめていると思うが、現在では主催団体が解散してしまっている状態である。

【佐藤力委員】

聞いたところだと、翌年も開催するとのことで、次回に回すために積み立てているとの話を聞いている。それについてはどうか。

【有坂会長】

そこまでの確認はとれていない。そのため、繰越については前回の責任者に問合せることになると思う。

【佐藤力委員】

はっきりさせたほうがよいと思い質問した。

【草間委員】

今ほどの質問に付け加えてほしい。このイベントには、和田区地域協議会も重要団体のひとつとして参加していたということでしょうか。

【有坂会長】

委員が個人の立場で参加していた。

【草間委員】

和田区地域協議会には説明はなかったのか。書類を作成し、配布することくらいはできると思う。上越市としては、支援した補助金に対しての収支が合えば問題はないと思う。しかし、実行団体として協賛金を集めている以上は、収支をしっかりとしなければならぬと思う。

【有坂会長】

ちょっと調べてみたい。

【横田委員】

「みんなの冬のカーニバル」に私は参加しておらず、分からないため、有坂会長の記憶でよいので回答願う。どの辺の人をターゲットとしてこのイベントを企画したのか。例えば、「和田区の住民」「雪のないところの人」等、ターゲットを教えてください。

【有坂会長】

基本的にはこの地域の人々である。呼びかけた団体としては、大和小学校、和田小学校の子どもたちである。子どもたちに集まってもらうことを第一とした。協力を仰いだ団体としては、地元の町内会長会や振興協議会である。イベントのパンフレットは、確か高田地区や直江津地区等、かなり広い範囲に配布したと記憶している。県外にまでは周知はしていないと思う。

他に質問のある委員の発言を求めるが、なし。

以上で次第3報告(3)第3期和田区地域協議会の活動状況についてを終了する。

次回以降、地域協議会で「自主的審議事項」を協議する前段階として、和田区

における課題を皆さんから出し合っただき、地域協議会として検討すべき事項を整理していきたいと思っている。手法については、正副会長と事務局で検討の上、次回、報告ができればと考えている。また、先ほど事務局より説明のあった第1回地域協議会で配布した紫色のファイルに「前期における他区の地域協議会の事例」があるので、参考にしてほしい。

—次第4 事務連絡—

【有坂会長】

次に次第4 事務連絡について、事務局に説明を求める。

【堀川センター長】

- ・ 次回の協議会：9月10日（木）午後6時30分から ラーバンセンター 第4研修室
- ・ 内容：地域活動支援事業（追加募集）の審査・採択

【金子委員】

前回のようには時間は3時間程度かかるのか。

【堀川センター長】

流れは当初募集と同様であるが、提案件数により所要時間は異なると思う。提案件数等については、追って連絡する。状況に応じて対応願う。

【有坂会長】

配分残額は91万円ほどであるため、それほど多くの件数はないように思う。時間的には前回程はかからないと思う。

その他、質問のある委員の発言を求めるが、なし。

- ・ 会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。